

【4号機使用済燃料プールサンプリング結果】

		採取日			
		平成23年4月12日	平成23年4月28日	平成23年5月7日	平成23年8月20日
核種	セシウム134	130	49	16	44
	セシウム137	130	55	56	61
	ヨウ素131	140	27	67	ND

※平成23年4月12日採取分については、日本原子力研究開発機構が実施した詳細結果を記載

※単位はすべてBq/cm³

※参考

事故で大きく損傷した1～3号機タービン建屋の滞留水のサンプリング結果

		採取日		
		平成23年3月26日	平成23年3月27日	平成23年3月24日
		1号機	2号機	3号機
核種	セシウム134	120,000	3,100,000	180,000
	セシウム137	130,000	3,000,000	180,000
	ヨウ素131	150,000	13,000,000	1,200,000

※単位はすべてBq/cm³

⇒ 以上のように、1～3号機では原子炉建屋内の燃料が大量破損したため、サンプリング結果も高い値が検出されていますが、4号機使用済燃料プールでは高い値は検出されていないため、プール内の使用済燃料は健全な状態であると推測されています。